

※人口はすべて平成21年12月1日現在。

富士山ネットワーキング会議構成市町から富士市へ 我がまちの魅力お伝えします

📍**須走口**からの富士登山が楽しめます

四季折々の姿を見せる富士山。眺めるだけではなく、懐に抱かれて、大自然を散策したり、日本一の山頂を目指して登ったりと、楽しみ方はさまざまです。

小山町には、標高2000メートルの富士山登山口「須走口」があります。豊かな自然を感じながら、登山途中にご来光も仰ぐことができます。五合目にある山室では、広く富士山に関する質問に答えることができます。須走口から、富士登山に挑戦してみませんか？



小山町



富士山須走口山内組合組合長
高村 繁男さん(小山町)

人口 20,836人 面積 136.13km²
年間平均気温 12.58℃ (最高35.0℃ 最低-7.0℃) 年間降水量 1,763mm
特産品 水菜、ニジマスの甘露煮、ごてんばこしひかり

📍**富士山の恵みを体感しにお越しください**

1616年、徳川家康が駿府から江戸に通行する際の宿泊所「御殿」をこの地に造営しました。御殿場の名は、この「御殿」に由来します。

富士登山の御殿場ルート下山道は、多量の火山灰が積もっているために、一步で3メートルも下ることができ「大砂走り」で知られています。

特産品の水かけ菜、ごてんばこしひかりは、富士山の湧水や地下水の恵みを受けて育った絶品の味です。

多くの皆さんに食べてもらいたいですね。



富士県会議代表
山本 逸朗さん(御殿場市)

人口 90,372人 面積 194.63km²
年間平均気温 13.1℃ (最高33.4℃ 最低-6.2℃)
年間降水量 2,359.5mm
特産品 水かけ菜、ごてんばこしひかり、ワサビ、金華豚

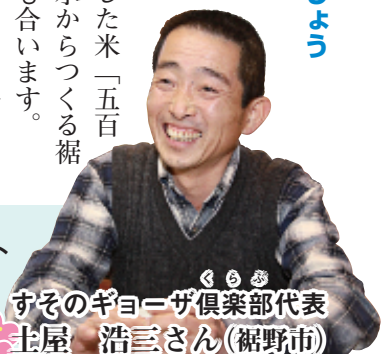


御殿場市

📍**互いに交流を深めましょう**

宝永山を真正面に据え、迫力ある富士山を見ることが出来る裾野市は、水田畑作地帯が広がります。酒造に適した米「五百万石」と富士山の伏流水からつくる裾野の酒はどんな料理にも合います。

また、自称「日本一ギョーザ好きのまち」がつくる「すその水ギョーザ」はいかがでしょうか。特産品のモロヘイヤを皮に、茶葉を具に入れたご当地グルメを、富士市の皆さんにも食べてほしいですね。「すその夏祭り」もお勧めです。互いに交流を深めながら、富士山一帯を盛り上げましょう。



すそのギョーザ倶楽部代表
伊和 浩三さん(裾野市)

人口 54,493人 面積 138.39km²
年間平均気温 15.1℃ (最高34.9℃ 最低-4.6℃)
年間降水量 1,761mm
特産品 モロヘイヤ、イチゴ、大和芋、すそのポーク、酒米「五百万石」



裾野市



すその水ギョーザマスコット「すうちゃん」



富士宮市

富士山の恵みに大便乗！
富士山エリア
 「富士宮と言えば焼きそば」。そう言ってくれる皆さんも多いのではないのでしょうか？しかし、富士宮の食はそれだけではありません。富士山の湧水で育ったニジマスを押して、寿司にした「マスコットキューブ」は「マスコットガール」の活躍で、マス・マス人気の品になっています。富士山の伏流水からできた地酒は大吟醸ならぬ「大便乗」。富士宮焼きそばブームに便乗中です！



人口 126,303人 面積 314.81km²
 年間平均気温 15.9℃ (最高35.2℃ 最低-3.0℃)
 年間降水量 1,690mm 特産品 焼きそば、ニジマス、地酒、乳製品

富士宮市地域力再生総合研究機構理事
 渡辺 英彦さん(富士宮市)



芝川町

これまでも、これからもふるさとまちおこし
 芝川町には、清流芝川と富士山の湧水から生まれる世界に名高い酒、そして豊かな大地ではぐくまれる農作物があります。この豊かな大地は、終戦間もなく、郷土の復興を目指して、現在の芝川町、富士市、富士宮市の青年で結成した「富士郡青年団」が築いたものです。富士郡青年団は、ふるさとの土地を耕し、田植えを行い、3つの地域が切磋琢磨しながらふるさとを盛り上げようと力を入れてきました。これまでも交流の深かった富士市。



柚野むらおこしの会代表
 佐野 進司さん(芝川町)



人口 9,690人 面積 74.18km²
 年間平均気温 16.4℃ (最高36.0℃ 最低-2.0℃)
 特産品 竹細工、タケノコ、地酒、梅・梅ワイン

募集中

入賞者には、各市町の特産品「富士山のめぐみ」をプレゼント

富士山ネットワーク会議

応募要件

- 「富士山ネットワーク会議」をイメージできるもの
- 色彩は自由(ただし、モノクロ印刷でも使用できるもの)
- 自作の未発表作品で、ほかのロゴマークに類似していないもの

対象
 市内に在住・在勤・在学している人
 申し込み

A4判白色用紙1枚にロゴマーク1作品を記載し、裏面または別紙に必要事項を記入の上、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所広報広聴課へ

必要事項

- 郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号、性別、職業（学生は学校名と学年）
- デザインの説明（コメント、何をイメージしたものかなど）
- あなたが知りたい富士山ろく周辺地域の情報

締め切り 2月26日(金) 必着

※応募作品は返却しません。

※応募作品の著作権は富士山ネットワーク会議に帰属します。

問い合わせ 広報広聴課

TEL (55) 2700 FAX (51) 1456